

1 議事日程（初日）

〔令和元年太宰府市議会第2回（6月）定例会〕

令和元年5月31日

午前10時開議

於議事室

- 日程第1 会議録署名議員の指名
- 日程第2 会期の決定
- 日程第3 諸般の報告
- 日程第4 報告第1号 平成30年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について
- 日程第5 報告第2号 平成30年度太宰府市一般会計予算事故繰越しについて
- 日程第6 報告第3号 平成30年度太宰府市水道事業会計予算繰越について
- 日程第7 報告第4号 平成30年度太宰府古都・みらい基金の運用状況報告について
- 日程第8 議案第47号 太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第9 議案第48号 筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第10 議案第49号 太宰府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第50号 太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第51号 太宰府市立大宰府跡遺構保存覆屋条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第52号 太宰府市税条例等の一部を改正する条例について
- 日程第14 議案第53号 太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第15 議案第54号 太宰府市森林環境譲与税基金条例の制定について
- 日程第16 議案第55号 令和元年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について

2 出席議員は次のとおりである（17名）

- | | | | | | |
|-----|--------|----|-----|-------|----|
| 1番 | 柳原 莊一郎 | 議員 | 2番 | 宮原 伸一 | 議員 |
| 3番 | 船越 隆之 | 議員 | 4番 | 徳永 洋介 | 議員 |
| 5番 | 笠利 毅 | 議員 | 6番 | 堺 剛 | 議員 |
| 7番 | 入江 寿 | 議員 | 8番 | 木村 彰人 | 議員 |
| 9番 | 小畠 真由美 | 議員 | 10番 | 上 疆 | 議員 |
| 11番 | 原田 久美子 | 議員 | 12番 | 神武 綾 | 議員 |
| 13番 | 長谷川 公成 | 議員 | 14番 | 藤井 雅之 | 議員 |
| 15番 | 門田 直樹 | 議員 | 16番 | 橋本 健 | 議員 |
| 18番 | 陶山 良尚 | 議員 | | | |

3 欠席議員は次のとおりである（1名）

- 17番 村山 弘行 議員

4 会議録署名議員

14番 藤井雅之議員

15番 門田直樹議員

5 地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名（18名）

市長 楠田大蔵

副市長 清水圭輔

教育長 樋田京子

総務部長 石田宏二

市民生活部長 濱本泰裕

都市整備部長 井浦真須己

健康福祉部長 友田浩

観光経済部長 藤田彰

教育部長 江口尋信

総務課長併
選管書記長 川谷豊

経営企画課長 高原清

市民課長 池田俊広

福祉課長 田中縁

都市計画課長 竹崎雄一郎

社会教育課長 木村幸代志

上下水道課長 佐藤政吾

国際・交流課長 木村昌春

監査委員事務局長 福嶋浩

6 職務のため議事室に出席した事務局職員の職氏名（5名）

議会事務局長 阿部宏亮

議事課長 吉開恭一

書記 斉藤正弘

書記 高原真理子

書記 岡本和大

開会 午前10時00分

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（陶山良尚議員） 皆さん、おはようございます。

ただいまの出席議員数は17名です。

定足数に達しておりますので、令和元年太宰府市議会第2回定例会を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配付しているとおりです。

議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（陶山良尚議員） 日程第1、「会議録署名議員の指名」を行います。

今回の会議録署名議員は、会議規則第87条の規定により、

14番、藤井雅之議員

15番、門田直樹議員

を指名します。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第2 会期の決定

○議長（陶山良尚議員） 日程第2、「会期の決定」を議題とします。

お諮りします。

本定例会の会期は、本日から6月21日までの22日間にしたいと思います。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり決定しました。

なお、会期内日程については、お手元に配付しております会期内日程表によって運営を進めたいと思います。また、本会議、委員会とも改めて通知を差し上げませんので、よろしくご協力をお願いします。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 諸般の報告

○議長（陶山良尚議員） 日程第3、「諸般の報告」を行います。

お手元に報告事項の一覧表を配付しております。監査関係、議長会関係及び行政視察関係の資料につきましては、事務局に保管しておりますので、必要な方はごらんいただきたいと思っております。

これで諸般の報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

### 日程第4から日程第7まで一括上程

○議長（陶山良尚議員） お諮りします。

日程第4、報告第1号「平成30年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について」から日程第7、報告第4号「平成30年度太宰府古都・みらい基金の運用状況報告について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

報告を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 皆様、おはようございます。

本日ここに、新元号令和となりまして初めてとなります第2回太宰府市議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様におかれましては、大変ご多用の中、ご参集いただきまして、厚く御礼を申し上げます。

開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

かねてより、就任から1年が経過をし、御代変わりを迎える本年を「新生太宰府元年！」と位置づけ、意欲的な市政運営を進めると申してまいりましたが、今年に入りまして西鉄太宰府駅のリニューアルやプラタモリ正月特番、古民家を改修したホテル開業、大宰府政庁前のバス専用駐車場稼働など喜ばしいニュースが続きました。また、一部小学校プール授業の民間との連携や甲子園応援クラウドファンディングなど子どもたちや学生の皆さんの成長のバックアップに重点を置きつつ、市民にも参画をいただき、行政経費の効率化も図る新たな手法にも積極的に取り組み、好事例として各報道でも取り上げられるなどよい流れができてまいりました。ひとえに、これまで困難な時期も地道に準備を重ね、アイデアを形にしてくれた職員や、慈愛に満ちた思いでご理解、ご協力をいただいていた議員各位、市民の皆様のおかげだと感謝をいたしております。

そして、そのよい流れをさらに大きく加速させる形で、4月1日新元号令和が発表されました。新たな御代の始まりを心からお喜び申し上げますとともに、1,300年の時を超え今、新たな元号を通じて太宰府の誇り得る歴史に改めて光が当たりましたことは、本市にとりましても大変光栄であり、この上ない喜びであります。その後、大宰府政庁跡一帯を中心に多くの皆様にお越しをいただき、「時の旅人プロジェクト」と銘打った10連休を中心としたイベントでは、1万5,000筆を超える奉謝奉祝の記帳、1,000人を大きく超える方々による令和の人文字、300人を超えるふるさと納税記念モニュメント参画など、大きなトラブルも起きることなく一定のにぎわいを演出することもできました。ありがたいことに、こうした状況につきまして最近の安倍総理の発言の中でも言及いただいております。その一方で、安全確保や渋滞解消、広報活動などのための支出が重なりながらも収入面では課題も多く、議員各位や市民の皆様にご心配、ご負担をおかけし、何よりボランティアの方々や職員に無理をかけるなど困難も多くあ

りました。今後はこうしたプラス面、マイナス面を分析をした上、中・長期的な令和のまちづくりを推進し、いただいたチャンスを最大限に生かせるよう努力を重ねてまいります。

また、新年度早々の令和対応が続く中でも着実に新年度業務を遂行し、先日スタートした不登校の子どもたちの新たな居場所として筑紫女学園大学を位置づけるキャンパス・スマイル事業も各報道で取り上げられております。既に経済産業省や渋谷区、西宮市など全国各地から問い合わせが相次ぎ、本市の子ども本位の取り組みや大学との連携が全国のモデルケースになるうとしております。

こうした「新生太宰府元年！」にふさわしい意欲的な市政運営を今後も重ね、本年に入り続くよい流れをさらに確かなものとし、本市を名実ともに日本を代表する、世界に冠たるまちにするべく全力を挙げてまいりたいと考えておりますので、議員各位の変わらぬご理解、ご協力をお願い申し上げます。

さて、本日ご提案申し上げます案件は、報告案件4件、人事案件2件、条例の改正5件、条例の制定1件、補正予算1件、合わせて13件の議案のご審議をお願い申し上げます。

それでは、提案理由の説明を申し上げます。

報告第1号から報告第4号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、報告第1号「平成30年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について」ご説明申し上げます。

平成30年度の繰越明許費は、庁舎空調設備改修事業や災害復旧関連事業など計20件の事業につきまして、繰越額が確定いたしましたので、報告させていただきます。

繰越総額は11億2,838万8,684円で、財源内訳は国庫補助金、市債などの特定財源が9億1,075万8,800円、一般財源が2億1,762万9,884円でございます。

次に、報告第2号「平成30年度太宰府市一般会計予算事故繰越しについて」ご説明申し上げます。

平成30年度につきましては、文化財ファイルサーバー構築事業など計2件の事故繰越を行っております。繰越総額は284万5,584円で、財源内訳は全て一般財源でございます。

次に、報告第3号「平成30年度太宰府市水道事業会計予算繰越について」ご説明申し上げます。

平成30年度につきましては、建設改良費の配水施設費のうち、西鉄太宰府線二日市5-2号踏切道付近の配水管新設工事に係る設計業務委託1,410万円の繰り越しを行っております。

次に、報告第4号「平成30年度太宰府古都・みらい基金運用状況報告について」ご説明申し上げます。

平成30年度は、太宰府古都・みらい基金推進会のご協力もあり、2件、4万1,775円の寄附がございました。いただきました寄附金につきましては、全額を太宰府古都・みらい基金に積み立てて運用しているところであります。平成30年度分積み立て後の基金残高は、383万453円

となっております。

以上、簡単でございますが、太宰府古都・みらい基金運用状況をご報告いたします。

以上です。

○議長（陶山良尚議員） 報告は終わりました。

これから質疑を行います。

報告第1号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第2号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第3号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） 次に、報告第4号について質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（陶山良尚議員） これで質疑を終結し、報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第8 議案第47号 太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて

○議長（陶山良尚議員） 日程第8、議案第47号「太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて」を議題とします。

ここで、地方自治法第117条の規定により、堺剛議員の退場を求めます。

（6番 堺剛議員 退席）

○議長（陶山良尚議員） 提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 議案第47号「太宰府市監査委員の選任につき同意を求めることについて」ご説明申し上げます。

本市議会よりご推薦いただいております議員選任の監査委員藤井雅之氏が令和元年5月30日をもって辞任されたことにより、その後任として堺剛氏を議選監査委員として選任いたしたく、地方自治法第196条第1項の規定により議会の同意を求めるものであります。

堺剛氏は、平成27年の市議会議員選挙において初当選以来、今期で2期目を迎えられ、太宰府市政発展のためご活躍されているところであります。人格、識見にすぐれ、また人望も厚く、監査委員として最適任であると考えておりますので、経歴書をご参照の上、ご同意を賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

○議長（陶山良尚議員） 説明は終わりました。

質疑は6月4日の本会議で行います。

ここで、堺剛議員の入場を認めます。

(6番 堺剛議員 入場)

~~~~~ ○ ~~~~~

**日程第9 議案第48号 筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて**

○議長(陶山良尚議員) 日程第9、議案第48号「筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて」を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

[市長 楠田大蔵 登壇]

○市長(楠田大蔵) 議案第48号「筑紫公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて」ご説明申し上げます。

筑紫公平委員会は、筑紫地区5市及び8つの一部事務組合で共同設置しており、委員は、関係市の持ち回りにより候補者を推薦することといたしております。

このたび、本市推薦の筒井陽雄氏が本年7月19日付で任期満了となることに伴い、次の推薦団体であります筑紫野市から、下田善太郎氏の推薦がありましたので、筑紫公平委員会設置規約第3条第1項の規定により、議会の同意を求めるものあります。

下田善太郎氏は、昭和27年10月生まれの66歳で、現在、大野城市に居住されております。昭和50年から平成25年の長きにわたり福岡県に奉職され、この間、福岡県人事課、保健福祉部、人事委員会などの関係部署を経験され、日本赤十字福岡県赤十字血液センター事務部長や公益社団法人福岡県薬剤師会事務局長を歴任されるなど、社会的な経験も豊富であり、公平委員として適任であると考えております。

経歴書をご参照の上、よろしくご同意を賜りますようお願い申し上げます。

以上です。

○議長(陶山良尚議員) 説明は終わりました。

質疑は6月4日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第10から日程第16まで一括上程

○議長(陶山良尚議員) お諮りします。

日程第10、議案第49号「太宰府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について」から日程第16、議案第55号「令和元年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について」までを一括議題にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(陶山良尚議員) 異議なしと認め、お諮りしたとおり一括議題とします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

〔市長 楠田大蔵 登壇〕

○市長（楠田大蔵） 議案第49号から議案第55号までを一括してご説明申し上げます。

最初に、議案第49号「太宰府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の条例の改正は、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、太宰府市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正し、規則において、超過勤務命令の上限を設定するなどの見直しを行うものであります。

次に、議案第50号「太宰府市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正により選挙関係の特別職の職員の報酬額が変更されたことに伴い、条例の一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第51号「太宰府市立大宰府跡遺構保存覆屋条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

平成31年4月1日に新たな元号令和が発表され、その典拠となった万葉集ゆかりの地である本市の特別史跡大宰府跡及びその周辺に注目が集まり、その歴史をひもとく大宰府展示館にも全国各地より多くの来館者に訪れていただいております。一方、昭和55年の開館から40年近くが経過し、施設の老朽化も進んでおり、また新元号令和にふさわしい新たなしつらえも求められるところであります。また、当初は有料でありながら、平成22年より無料に変更した経緯もございます。

そのような状況の中、今後の改修や展示物の充実などにより展示館の果たすべき役割をさらに高め、ひいては大宰府跡一帯の魅力の向上に資するため、条例の一部を改正する必要性が生じたので、地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第52号「太宰府市税条例等の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

平成31年度税制改正により地方税法などの一部が改正されたことに伴い、太宰府市税条例などの一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるものでございます。

主な改正内容といたしましては、個人住民税及び軽自動車税の見直しなどに伴う規定の整備などがございます。

次に、議案第53号「太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について」ご説明申し上げます。

今回の改正は、地場みやげ産業の振興に向けまして、従来の太宰府市商工業振興対策協議会にかわり、農業、商工業の事業者を初め関係団体や専門家などの多様な主体が集い、本市の特性を生かした特産品などについて調査、審議する場として、新たに太宰府市産業推進協議会を

設置することに伴い、条例の一部を改正する必要性が生じたため、地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるものでございます。

次に、議案第54号「太宰府市森林環境譲与税基金条例の制定について」ご説明申し上げます。

平成31年3月に森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律が成立したことを受けまして、今年度から森林環境譲与税が市町村及び都道府県に譲与されることとなりました。このことに伴いまして、本市におきましても、木材利用の促進や普及啓発などを含めた森林の整備及びその促進に関する施策の財源に充てることを目的として、新たに太宰府市森林環境譲与税基金条例を制定するものでございます。

次に、議案第55号「令和元年度太宰府市一般会計補正予算（第3号）について」ご説明申し上げます。

まず初めに、改元に伴い、太宰府市一般会計予算の名称を「平成31年度太宰府市一般会計予算」から「令和元年度太宰府市一般会計予算」と改めさせていただいております。

今回の補正予算は、歳入歳出にそれぞれ3億7,317万2,000円を追加し、予算総額を247億4,845万6,000円にお願いするものであります。

主な内容といたしましては、新元号令和の決定を受け、その典拠が、本市に深くゆかりがある、「万葉集」の「梅花の歌三十二首の序文」から引用されたことから、ふるさと納税の充実を図ることを目的に、令和記念モニュメント制作委託料などの費用を計上いたしております。

また、10月に実施予定であります消費税改正に伴い、国の施策でもあります、幼児教育・保育の無償化に伴う事務に要する費用のほか、未婚の児童扶養手当受給者への臨時給付金や、プレミアム付き商品券事業に要する費用を計上いたしております。

そのほかには、コミュニティ助成事業としまして、財団法人自治総合センターの宝くじ助成金の採択を受けた事業に対する助成についての補助金や、国のため池耐震調査の補助内示を受け、市内ため池2カ所の耐震調査設計監理業務に要する費用などを計上するとともに、国の税制改正において森林環境譲与税が創設されることから、森林環境譲与税基金積立金を計上いたしております。

あわせて、一部事務組合分の債務負担行為の追加を1件補正させていただいております。

よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（陶山良尚議員） 説明は終わりました。

質疑は6月4日の本会議で行います。

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（陶山良尚議員） 以上で本日の議事日程は全て終了しました。

次の本会議は、6月4日午前10時から再開します。

本日はこれもちまして散会します。

散会 午前10時23分

~~~~~ ○ ~~~~~